

付録 選挙公報(写)

令和5年4月9日

執 行

(両面をご覧ください)

大分県知事選挙公報

大分県

選挙管理委員会

(掲載順序はくじによる)

情性を断つ。新しい風 大分に

20年ぶりの新しい知事を
決める選挙です。投票に行こう！

県政のリーダーを、一部の組織や人が決めたり、中央官庁出身者の指定席としたりするのはおかしいと思います。
決めるのは、県民の皆さん一人ひとりです。必ず投票に行きましょう！



“完全”県民党、草の根です。

どの政党や団体からも推薦をいただかず、“完全”県民党で、草の根で挑戦しています。
県民の皆さん一人ひとりと正直に、しっかりと向き合うには、しがらみがない方がいいと思いました。

行政に、民間の発想や経営感覚も。

「前例がないので、できません」を「前例はないけど、一緒にやってみましょう」に変えます。
県民の困りごとを自分ごと捉え、現場でがんばる方々にしっかり向き合う行政にします。

2つの大きな方向性

日本一の「ひとつづくり」県を目指します。

民間の時も、国会議員の時も、県内津々浦々を回り、さまざまな方々にお会いしました。
業種を問わず、皆さんが口を揃えておっしゃるのは「ひとつくりが大事」。県政の大黒柱は「ひとつくり」です。

詳しくは
ホームページで
ご覧いただけます。

世界、特にアジアに打って出ます。

6年前に上海に出張した際、店頭販売の鮮魚のほとんど全てが長崎県産。なぜか。
県庁マンが長い時間をかけ、生産者と一緒に販路開拓をしたからです。国ではなく、県がしたことです。
今は豊かなアジア。大分に近く、留学生・卒業生も多くいます。地の利を生かし、私が先頭に立ってトップセールスをします。

7つの基本政策

- 1 「現場主義」に徹した
県庁の組織・風土づくり
- 2 子どもの方向を向いた
教育・養育の環境づくり
- 3 農林水産業の基盤強化
- 4 産業の育成、経済の発展

- 5 防災・減災、県土強靭化、
危機管理への対応
- 6 文化・芸術、スポーツの振興
- 7 福祉の充実、共生社会・
男女共同参画社会の実現

略歴

1969年(昭和44年)12月14日生まれ
1988年 大分県立別府青山高等学校卒業
1992年 上智大学法学部国際関係法学科卒業
1992年 新日鉄(現・日本製鉄)入社
1999年 朝日新聞社 入社
2014年 朝日新聞社 退職

2015年 別府市長選に出馬
2015年 別府市内で旅行会社を創業
2019年 第25回参議院議員選挙にて立候補・当選
2023年 大分県知事選出馬のため参議院議員を辞職
(3月10日)

役職 淡窓伝光墨流日本詩道会 広報室長

別府青山・翔青高等学校 同窓会長

趣味 テニス、山登り、読書、ギター、詩吟

家族 妻、娘、息子

好きな 「本(もと)を忘れず、末を乱さず」

言葉 「鳥の目、虫の目、魚の目」

無所属

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は 4月9日(日)



投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票の期間 { 県知事選挙 3月24日(金)~4月8日(土)
県議会議員選挙 4月1日(土)~4月8日(土) }

あるけん！ 行くけん！ 選挙権！ 大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、立候補者2名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行
(両面をご覧ください)

大分県知事選挙公報

大分県
選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

安心元気 未来創造

わたしたちのふるさと大分県を
「力強い推進力」で新たなステージへ。
みなさまの思いをカタチにするために
全力を尽くします。 佐藤樹一郎



誰もが安心して住み続けたい大分県

1

安心元気

- 危機管理の徹底(新型コロナウイルス感染症・鳥インフルエンザなど)
- 119番通報の一元化による消防広域ネットワーク(救急出動・搬送の時間短縮)
- 災害などに強い県土(南海トラフ地震、台風などの降雨災害)
- 環境保全(持続可能な自然環境)

2

未来創造

- 中小企業・小規模事業者の活性化、スタートアップ支援
- DX・デジタル化の推進
- 地元で働くことができる産業の集積(企業誘致、宇宙港による宇宙産業)
- おんせん県おおいたの推進(広域観光、インバウンド)
- 広域交通網の形成(中九州横断道路など)
- チャレンジおおいた(水素・EVなどによるカーボンニュートラル、ホーバークラフト、ドローン、空飛ぶ車、グリーンスローモビリティ)
- ブランド力のある農林水産業
- 歴史文化、スポーツ、芸術振興による地域づくり(魅力ある大分県)
- 学力・体力の定着と向上、STEAM(チーム)教育、国際化、デジタル教育(子どもたちの夢を叶える)

3

多様性を受け入れる、 支援を要する人に寄り添う社会

- 子どもを産み育てやすい環境をつくります。
- 高齢者が元気に暮らせる社会をつくります。
- 障がい者にやさしい社会をつくります。
- 女性がしっかりと力を発揮し、生き生きと暮らせる社会をつくります。
- 人権を尊重し、ともに支えあう優しさあふれる社会をつくります。
- 誰一人として取り残すことなくひとりひとりを大切にする社会をつくります。

佐藤樹一郎 プロフィール

昭和32年大分市生まれ。大分雄城台高校卒業、東京大学卒業、昭和55年通商産業省(現経済産業省)入省、平成21年中小企業庁次長、平成22年JETROニューヨーク事務所長、大分市長(2期:平成27年~令和5年)
[趣味]音楽鑑賞、自転車、読書 [特技]少林寺拳法(2段)

佐藤樹一郎 大分市政2期8年間の経験と実績



佐藤樹一郎総合後援会ホームページ▶satokiichiro.com

無所属

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は 4月9日(日)



投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票の期間 { 県知事選挙 3月24日(金)~4月8日(土) }
{ 県議会議員選挙 4月1日(土)~4月8日(土) }

あるけん！ 行くけん！ 選挙権！ 大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、立候補者2名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行

大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)3期12年の
活動をもとに

守永信幸

がめざすこと

人口減少社会に立ち向かい子どもたちの未来を守ります

災害に強い街づくり

子育て・教育環境の充実

地域活性化対策

安心の街づくり

プロフィール

住所 大分市岩田町

経歴 佐伯市(旧直川村)生、大分上野丘高校卒、東京農工大卒
農業改良普及員として県庁に24年間勤務

2011年大分県議会議員初当選

2015年大分県議会議員2期目の当選

2015年保護司に委嘱される

2019年大分県議会議員3期目の当選。また地元津留地区
体育協会副理事長を務めるなど、積極的に地域活動にも
取り組んでいます。

座右の銘

「暖かい心」「広い視野」「行動力」
幼い頃に父を交通事故で亡くした
私が大学時代に玉井義臣さん(現
あしなが育英会会長)から贈られた
言葉で、常にこの言葉を胸に活
動を行っています。立憲民主党公認
守永信幸

**地方自治体で、できることはたくさんあります。
今こそ地方からのボトムアップを!**



社民党公認

小野よしみ

- ✿ 少子高齢社会への対応とわかつ合いの社会へ
- ✿ すべての人の尊厳が守られる平等な社会
- ✿ 健康寿命全国一位の継続
- ✿ 安全安心なまちづくり
- ✿ 教育格差の解消

元気がいちばん



街にぬくもりくらしに安心

子育て世代の応援
めざす! 公教育の無償化

小嶋秀行の重点政策

「小嶋秀行の徒然ブログ」も
ぜひご一読ください!

④つなげる! いつでも、どこでも、だれでも

- 情報公開制度の拡充、コンプライアンス重視の行政推進
- 議員立法を進め、住民参加で住民が主役の県政推進
- 地域の事は地域で決める「分権型」社会の推進、一縦集中改善

⑤励む! 担い手の育成

- 文化・(障がい者)スポーツ・芸術のすゝめと担い手の育成
- 国際交流をはじめ、交流人口の増加を担う人材育成
- 「創造」「安心」「発展」の地方自治を担う人材の育成と働き方改革

⑥成長! 中小企業と農林水産業

- 元気にお遊び、育つ・育む環境づくりとインクルーシブ教育の推進
- ネットリテラシー教育の充実で「ネットいじめ」の撲滅
- 青少年の「アーバンスポーツ」普及、公式競技場の建設を提案

⑦ダメ! 地球温暖化 カーボンニュートラルへGo!

- 化石燃料の大量消費を抑制、近い将来の「ゼロ」化実現
- 再生可能エネルギーの創造と早期転換
- 「水素エネルギー」の利活用拡大・促進

小嶋秀行 プロフィール

【略歴】

1954年(29)
10月23日 由布市庄内町に生まれる
1973年 3月 大分県立大分工業高等専科学校機械科卒業
同 4月 日本電信電話公社大分電信電話局入社
1997年 2月 大分市議会議員初当選
2009年 2月 大分市議会議員4期目当選
2011年 4月 大分県議会議員初当選
2019年 4月 大分県議会議員3期目当選

現在に至る

【地域関係】

西の台小学校PTA会長
同 サッカースポーツ少年団 保護者会副会長
大分西中学校PTA副会長
同 サッカー部保護者会会長
交通安全協会西の台分会にじが丘代表理事(現職)
スベシャルオリンピックス日本・大分理事(現職)
にじが丘自治会顧問(現職)
保護司(現職)

立憲民主党公認
小嶋秀行

この選挙公報は、立候補者22名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行

大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

あそう栄作 検索

より詳しい政策提案・
プロフィールはWebで
ご覧下さい。

プロフィール

- ・第73代大分県議会議長
- ・県議6期・市議3期
- ・株リクルート勤務
- ・大分大学経済学部卒業
(学費は、米づくりアーバン農業
奨学金)
- ・大分上野丘高校卒業
- ・由布市庄内町の農家生まれ

「出来ない理由」より「出来る方法」を!
~小さなことからコツコツと~

1 人口減少や少子高齢化に歯止め

- ①経済支援の見直し(支援額の成人化の一括拡出)
- ②育児休業の柔軟性
- ③教育の充実(探究心を伸ばす)
- ④子育て世帯へ住宅や食料の現物給付
- ⑤まちと過疎地域の交流による地域再生

2 先端技術を活用した地域課題解決

- 3 時間と空間の豊かさを実感できる社会資本整備
・AIによる信号制御等の渋滞解消策、
重要物流道路と地域振興道路整備の加速
- 4 美術・文化で、心のゆとり、「変化は進化」
- 5 命の尊厳を守る
・救急搬送困難件数を減少・交通安全対策の徹底

コロナで傷んだ人々の心・社会の絆・経済を建て直します。役所が苦手な「変わったこと」「新しいこと」「個性を伸ばすこと」に注力します。

寛容で健やかなおおいた



自民党公認

あそう栄作

放送大学卒

議会の健全化をめざす

みいさこ
たかあき行政書士
社会保険労務士

立憲民主党 公認

浦野英樹

自分らしく働きたい。

- 多様な働き方を地域の中でバックアップ
- 雇用を支える中小企業を応援

自分らしく生きてゆきたい。

- 障がい者、少數者への理解を増やす
- 人生の最後まで、尊厳ある生き方を

自分らしく子育てしたい。

- 出産・育児に関する権利・制度の広報を充実
- 多様な子育てスタイルを応援、保育格差是正

ひとりにさせない政治。

■ 浦野英樹プロフィール
1969年大分市出身 中津市豊田小、豊陽中、
中津商高校、東京都立大学法學部卒業、東京都
三重市議1期を経て大分へUターン。2019年、
大分県議会、初の立憲民主党公認候補として当選。
趣味:日本拳法、ブラジリアン柔術、モルック

私たちも浦野英樹を応援します

立憲民主党大分県連代表

吉田忠智

大分市議会議員

スカルリーパー・エイジ

大分市議会議員

うつのみや陽子

大分県平和運動センター

連合大分

立憲民主党公認
うらのひでき

この選挙公報は、立候補者22名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行

大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区
大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

みらいとともに

教 育

子どもたちが夢や希望を持ち、のびのびと成長できるよう、教育や子育てをともに考え、社会全体で支え合える環境づくりにつとめます。

くらし

あらゆる人が自分らしさを發揮でき、誰にでも豊かな生活が保障され、福祉・医療・文化等の充実した大分県を、ともに創っていきます。

いのち

あらゆる差別をなくし、災害への備えと防災態勢を整備し、命が大切にされる平和な社会をめざして、ともに行動します。

みたらい ともひろ



みたらい
ともひろ

1期4年間

市民相談 1000件!

KOMEITO 公明党

現場第一主義! 誠実・丁寧・スピードが信条!

吉村あきひこの実績

発達障がい児の保護者支援を拡充
支援プログラムの会場数を県下全域で拡充

子どもを地域で守り育む

「子ども食堂で朝食を無償提供」

危険な歩道を大規模整備

—県道松岡日岡線の歩道—

庄の原佐野線の延伸に尽力! —他多數—

吉村あきひこ 新時代への挑戦!

挑戦1 子育て・教育支援を推進!

挑戦2 女性が輝く大分へ!

挑戦3 元気 高齢者の大分へ!

挑戦4 ワカモノの活躍が光る大分へ!

挑戦5 安心・安全対策を推進!

facebook Twitter Instagram LINE



よしむら
吉村あきひこ
43歳

大分分屯地(戸戸弾薬庫)に長射程ミサイルを保管!?

大型弾薬庫新設は中止を

国は、大軍並よりも負担が倍以上
大企業の増えだる強制徴収。
中小企業を支援して賄賂金1500円
額5%の強制徴収。イホイ社は
物高値に見合う年金アップ
平和とくらし守る1票は
つみ栄三

県予算をくらし応援へ

高校卒業まで
医療費ゼロ

県と市町が折半して
学年給食費ゼロ

90歳内の国保基金をいかし
18歳まで 国保均等割ゼロ

国保・介護基金をいかし

国保・介護保険の軽減

高齢者の補聴器購入へ補助

県が交通支度をしてワゴンバス(1台車100円)運送

【つみ栄三略歴】◎1956年生まれ ◎臼杵商業高校卒 ◎株本商工大卒 ◎大分民主工商会 20年勤務 ◎大分県議会5期・党県副委員長

岸田政権が自衛隊大分分屯地(戸戸弾薬庫)に長射程ミサイルを保管する大型弾薬庫を新設する計画が明らかに。有事の際、攻撃の対象になりかねません。
大型弾薬庫新設とミサイル保管は中止するべきです。

県議会の結果	日本共産党	自民・公明	維新
小豆島の廃止 消費税5%引き下げ済成	○	×	×
高齢者の補聴器購入補助制度新設	○	×	×
県立病院の被害の対応を求める意見書	○	×	×
県立高校の教員定数削減を反対	×	○	○
県立病院の医科初診料値上げ	×	○	○
県立病院の診療料値上げ	×	○	○
県立病院の費用負担	受取 拒否	1253 万円	743 万円



日本共産党
**つみ
栄三**

この選挙公報は、立候補者22名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行

大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)自民党
推薦大分市議会での
6年間の経験を
県政に活かす!!

プロフィール

大分市立植田東中学校〔卒業〕 大分県立大分南高校〔卒業〕
立命館アジア太平洋大学〔APU〕〔卒業〕

株式会社 トキハイングストリー〔平成23年 退職〕

国議員秘書〔平成28年 退職〕

大分市議会議員〔平成29年～令和5年／2期6年間〕

経歴

主な役職

Noriaki
Anami

県政に若いチカラを!

詳しい情報は
公式ウェブサイトから!子どもから高齢者まで
すべての人に
やさしい大分に!

【市議会での主な提言】

- 教育現場におけるICT活用(GIGAスクール構想)
- 保育環境の整備 保育士の待遇改善と人材育成
- 高齢者福祉における認知症対策
- 病児保育施設の整備
- 発達障がい児の療育支援 他

地域が活性化する大分に!

【市議会での主な提言】

- 観光における地域連携と産業観光の推進
- 企業版ふるさと納税の推進
- 事業承継におけるサポート
- 福祉職における人材育成 他

災害に強い大分に!

【市議会での主な提言】

- 豪雨災害対策と災害後の対応
- 消防団員の確保策 他

穴見
のりあき 39歳

各種SNSで最新情報も更新中!



Facebook



Instagram



LINE

子どもに夢を!!



阿部えいじんはやります!!

交通体系の整備

東九州新幹線実現への
道筋を!!阿部
えいじん
あべ
自民党公認

母の力を、県政へ。

「娘の命をつないでくださった県立病院、宗方・松が丘のみなさま、そして大分県民のみなさまに恩返しをしたい！」
この思いだけでここまで進んで参りました。働く母としての経験とパワーで、県議会に多様性と透明性をもたらします！

大分県のみんなの課題

1. 女性の成長や活躍できる機会が限定的
2. 年収が低く、かつ正社員の壁は高い
3. 大分県の借金は、
県民一人当たり約100万円

- プロフィール
- 2013年3月 明治大学政治経済学部卒業
 - 2014年8月 ロンドン大学・東洋アフリカ研究院
IFCELS修了
 - 大使館やハウステンポスでは秘書を、グロービス経営
大学院、子どもの貧困に関するNPOではマーケター
として勤務。
 - シングルマザーとして「医療的ケア児」という病気を
抱えた6歳の娘を働きながら育てる。娘は、心臓移植
を待っている。

こうやって解決します！

1. 女性が働きやすい社会インフラを整えます！
 - 「おおいた子育てほっとクーポン倍増」
 - 「老親の家事代行クーポン発行」
 - 「ハラスメントを気軽に相談できる法的窓口の整備」
2. 大分県の教育土壌を豊かにします！
 - 「社会人向けに条件付きの無利子の奨学金設立」
 - 「第3の学びの場所(学習支援、フリースクール、居場所など)を支援」
 - 「障がい者のキャリア教育の機会を拡充」
3. 県の事業を厳しく監視！
 - 「ビジネス、次世代のために持続可能な環境や社会の実現を
踏まえ事業評価を実施」

続きを読むwebで！ しもがきゆみこ で検索！

しもが
ゆみこ
(33)
無所属

この選挙公報は、立候補者22名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行

大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)



I 経済政策最優先！

身を切る改革！



日本維新の会公認
由紀

II 少子化・人口減少は待ったなし！

変えよう大分！

III 持続可能な社会づくり！

三浦 よしのり

政治は生活と直結! ~市議20年の経験で、新時代の県政を拓きます~

国民民主 公認! (国民党大分県総支部連合会 総務会長)

国民党が掲げる地域を伸ばす3つの柱
1「給料が上がる地域経済」を実現
2「人づくり」は「地方づくり」
3「地方を守る」は「日本を守る」
で、大分を元気にします！

福崎ともゆき プロフィール

1965年(昭和40年)7月7日生まれ(57歳)
1984年(昭和59年)3月 大分県立鶴崎工業高校卒
1984年(昭和59年)4月 九州電力株式会社入社
1997年(平成9年)2月 大分市議会議員(初当選) 以降5期
2017年(平成29年)3月 九州電力(株)復帰

政策1 活力あふれる大分づくり
①安心雇用と地場企業支援の強化
②働きがいのある社会の実現
③地域経済の活性化と雇用創出の推進

政策2 未来を拓く大分づくり
①カーボン・ニュートラルの促進
②電力とエネルギーの安定供給の確保
③若者の政治参加の推進

政策3 安全・安心な大分づくり
①安全・安心な環境づくりの推進
②「交通安全県おおいた」の実現
③防災体制の充実・強化



福
く
と
も
ゆ
き

⑥ 参政党

大分のために じんけん

1 すべての県民が
住みやすい
大分県づくり

医療・介護の分野や子育て世帯の
困りごとはもちろんのこと、住んでいる
地域の道路事情など皆さんの声を丁寧に
集めながら、お一人お一人と話
し合いながら、日常生活の不安を減らす一
番良い方法
は何か?を考え
早く行動に移して
いきます。

2 子供達の
学校生活を
元に戻します

コロナ禍で子供達の学校生活は、い
まだに多くの制限や自粛を強いられ
ています。
学校生活は文科省や教育委員会が
メインだと思われるが、実は
「県知事や県議の判断」
で大きく変わります。子供達の
学校生活が1日でも早く戻るよう訴え続け
ていきます。

3 「本当の少子化対策」で
大分県の人口減少に
歯止めをかけます

現在、政府が行なっている少子化対
策は「子育て支援」です。
「少子化対策」と「子育て支援」は
大きな違いで少子化を止めることができ
ない大きな理由です。
子育て支援は継続しつつ本来すべき
「少子化対策」を実行に移し、大分
県の人口減少に歯止めをかけます。
また転出した方が大分県に戻って
来やすい環境を整えます。

4 若者と一緒に
大分県を
盛りあげます

看護師でもあり医療・政治系インフ
ルエンサーとしてYouTubeチャンネ
ル登録者数13万以上、Twitterの
フォロワーは7万1000人以上います。
私が持っているYouTubeやSNSの
情報発信ノウハウを10~30代を中
心に伝えていき、若者と一緒になっ
て大分県を盛り上げる仕組みをつ
くっていきます。



野
の
参
政
党
公
認
中
し
ん
す
け

この選挙公報は、立候補者22名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行

大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)あなたの応援隊長!
首藤けんじろう

みんなで夢を語ろう。
例えば・・・大分駅近くにスタジアムがあったら。
アリーナがあったら。全天候型のこども遊具広場があったら。
空港があったら。などなど・・・。
夢は語ることで目標になる!

首藤健二郎がやりたい事

大分県からの 大分県の魅力 大分県の特徴
流出を止める! を発信! を磨く!
人口減少は喫緊の課題。海、山、都市、このバランスの良い大分県のボディーを世界に広く周知する。大分県はチャンスを掴む

食のレベルが高く、観光資源もバラエティー。
スポーツ、文化、芸能...
大分県はチャンスを掴む

学校・家庭・地域連携型の教育の充実

「子育て満足度日本一」の推進、実現

豊かなのが魅力である。

県政への提言 プロフィール

中九州横断道路の早期完成と九州の
東の玄関口としての機能の充実
「子育て満足度日本一」の推進、実現
学校・家庭・地域連携型の教育の充実

昭和35年4月1日
竹田市生まれ
昭和53年
大分県立竹田高等学校 卒業
昭和57年
早稲田大学 中退
平成元年~
OBSラジオ「君のハートにナイトイン」
パーソナリティ
平成13年~
OBSテレビ「おおいた捕物帳」
大分県広報番組
平成29年
竹田市議会議員選挙 当選
2期6年務める
令和元年
社会文教常任委員会
委員長(4年間)



首藤けんじろう
しゅとう

大分の未来へ!

姫野洋三
ひめの ようぞう

→大分改造論→リニア計画

●豊予海峡大橋、早期実現!
●リニア新幹線、高速道路の併設により大分県が九州の玄関へ!
大阪→四国→大分→福岡・大分→宮崎→鹿児島

●出産無償化・教育無償化!

●次世代への投資の為、教育無償化、出産費用の実質無償化を実現!

●持続可能な農業・水産業・林業への取り組み・自国での自給率↑100%を目指す。

●大分地下鉄環状線の実現!

●大分県内高速道路全線4車線化の実現! 大分都市高速道路、環状線の実現!(暮らしやすい大分県づくりの為、渋滞緩和)

●大分県総合運動公園の整備!

●未来のオリンピック選手育成の為、レゾナックドーム大分周辺に日本一の総合運動公園の実現!(県民の健康促進の為)

プロフィール

1970年9月21日生まれ
大分県大分市出身(旧佐賀町出身)
栗原工業株式会社(大飯府)
三菱ふそうトラック・バス㈱(福岡・大分)
保険会社を経て独立
大分市消防局(一尺屋分署第2部)
TOKYO(トライアスロン)
家島ファンネーズ(ランニング)
趣味:剣道・卓球・スキー・ハイキング

地下鉄計画

大分駅~大分市美術館~上野丘高校・芸術大
~下郡~大分高専~朝野アクロスタウン~
トキハインダストリーレンタナードーム(大分)
バーグブレイス大分~大分県運転免許センター
~大分工業高校~大分県立病院~大道一
里ノ原緑地運動公園~大分県立図書館~
西大分港フェリーターミナル~フレスポ春日満
~大分市十手前駅~西町~大分市役所・県庁
~大分駅



大分の未来を拓く、即戦力!

聴かせてください。“あなたの声”を!

一人に寄り添い“いのち”と健康を守る!

さわだ友広5つの挑戦!

挑戦1 高齢者が安心して暮らせる地域へ!

挑戦2 子育て・教育支援の充実

挑戦3 若者の就職支援に全力!

挑戦4 女性が輝く“希望の大分”!

挑戦5 災害に強い大分へ!

*誠実な人柄

*医療・介護のスペシャリスト

プロフィール

- 昭和52年8月26日生れ
- 平成10年 県立碩信高校卒
- 平成10年 フクダライフテック九州(株)入社
- 座右の銘 率先垂範
- 好きな食べ物 からあげ

▼さわだ友広公式アカウントはこちら



公明党
さわだともひろ

45歳

この選挙公報は、立候補者22名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行

大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

声なき声を県政に 小さな声を県政に

誰もが安心して過ごせる大分県であるために

持続可能な社会づくりをめざして

- 01 農地農業の活性化
- 02 地域の居場所づくり
- 03 幸せな未来政策
- 04 動物愛護
- 05 社会的マイノリティへの理解
- 06 再生可能エネルギー推進

ごとう
慎太郎の
幸せな
未来政策

誰もが安心して暮らせる大分県であることは、県民みんなの願いであります。この願いを実現するために、常に皆様の声を拾い続けることが私は大切だと考えています。

私はこの10年間、社会的マイノリティの視点から「地域づくり」「県施策」「条例の必要性」を議会において唱えてきました。私は大分県民の皆さんに、社会には多くの問題が存在していることを一緒に考えてもらいたいのです。私のキャッチコピーである『声なき声を県政に、小さな声を県政に』、その『声』を届けることが私の役割です。さらにもう一歩前進して、『あなたの声で社会が変わる』を合言葉に、安心して暮らせる大分県をみなさんと創っていきたいです。

プロフィール

昭和50年 大分市に生まれる
平成5年 大分県立大分舞鶴高等学校卒業
平成9年 大阪経済法科大学卒業
平成9年 旧JAおおいた入組
平成15年 大分大学大学院経済学研究科修了
平成16年 株式会社西日本農業社設立
平成27年 大分県議会議員 初当選

県議会議員2期目
大分大学大学院経済学研究科卒
2015年から県議会議員として大分県行政に携わる。



ごとう慎太郎
公式ホームページ

<https://gotoshintaro.com/>



ごとう
慎太郎
しん
たろう

大分県産笑顔の南風

生い立ち

大分県庁職員の父と住友生命外交員の母、兄と大分市惟迫で育つ。幼稚園時代より共働き、毎入院時はヤングケアラーとして家事もこなした経験もある。

昭和42年生まれ55歳

学歴

- 大分市立大道小学校卒
- 大分市立王子中学校卒
- 大分県立大分雄城台高等学校卒
- 別府大学短期大学部初等教育科卒
- 田北調理師専門学校卒



南風

くわく
べ詳
くわく
さく
じは
くわく
もく
くわく
くわく
くわく

健康 / ●働く人の心と体を守る大分県にします。従業員の健康づくりに取り組む「健康経営事業所」の増加と食育の啓発をします。老若男女の食育の推進をします。食育と運動で大分県民の心と体を守ります。健康寿命日本一大分県を目指します。

人生 / ●人生100年時代、いくつになってもイキイキ大分県にします。高齢者の生きがい、「農作業」など働く場を作ります。

教育 / ●STEAM教育で新時代の若者をつくる大分県にします。STEAM教育は、化学・技術・モノづくり(工学)・芸術・数学を合わせた教育です。
●ヤングケアラーを見守り救う大分県にします。「ヤングケアラー」の発見を担う教員の研修を定期的にします。ソーシャルワーカーの活用。
●誰一人取り残さない、多様な学び支援の大分県にします。フリースクールや「オンライン授業」など教育体制を充実させます。

防災 / ●地産地消の防災食のある大分県にします。備蓄する大分県産食材の防災食製造で雇用を生みます。
●防災対策で、安心な大分県にします。「防災知識の習得」を県民全員に進めます。

犬猫との共生 / ●犬猫と共生の大分県にします。ふるさと納税を利用しながら既存の「さくら猫プロジェクト」を広めます。1人でも登録、地域猫活動ができる「大分にゃんプロ」を作ります。県内での犬猫の飼育相談やしつけ教室の回数を増やします。

福祉 / ●障がい者の雇用を増やす大分県にします。県産食材を使用した「防災食・宇宙食」作りで障がい者の雇用を生みます。

●介護する者に優しい大分県にします。介護する者の「働く環境づくり」を進めます。介護者の仕事の選択肢として「農作業」。収入と社会との接点を絶えさせません。

子育て / ●子育てに優しい大分県にします。高校生までの朝・昼食の無料化を実現します。子育てと介護の「ダブルケアの相談窓口」を作ります。

観光 / ●ユニバーサルリゾームを大分県で推進します。年齢や障がいの有無に関わらず、旅行を楽しむ方の受け入れ体制を整えます。

●観光収入を県民の生活に活かす大分県にします。「大分県のおもてなしガイド」プロ観光案内でリピーターを増やします。

地域活性 / ●市町村に特色のある大分県にします。「歴史を生かしたまちづくり」ヒト・コト・モノの発掘研磨で観光資源とします。

●芸能歌謡芸術文化の盛んな大分県にします。「県民参加型」を補助し老若男女を元気にします。

産業後継者 / ●産業後継者を育てる大分県にします。一次産業への新規加入者への長期育成や長期助成制度を確立します。



無所属

みなみ由美子

大分の地方創生

東京一極集中から地方回帰へと転換し始めた今、大分の新たな魅力創造が必要。

経済・観光の再生・活性化

デジタル化の波を捉えた新ビジネスの創出、「観光立県おおいた」の復活再生が急務。

くらしに笑顔

未来への大分



デジタル漫画
「昇がゆく」



LINE
公式
アカウント



本田のぼる
プロフィール

1967年9月11日 歴史と文化の薫る城下町竹田市生まれ
出身校：竹田高等学校、大分大学経済学部
以前の務め先：大分市役所（23年6ヶ月勤務）
2015年4月：大分県議会議員選挙 初当選
2019年4月：大分県議会議員選挙 2期目当選
家族：妻、一女一男（現在は妻と二人で南太平寺に居住）
趣味：読書、釣り、サイクリング

防災・減災

頻発化・激甚化する災害、南海トラフ巨大地震等から県民の生命と財産を守るハード・ソフト両面からの対策を強化。

地域のつながり

子どもから高齢者まで安心して暮らせる社会は、人と人の繋がりを大切にする地域があってこそもの。



無所属

木田のぼる
55歳

この選挙公報は、立候補者22名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行

大分県議会議員選挙公報

大分市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

いたい優作

1983年 大分市生まれ
 1996年 金池小学校 卒業
 1999年 上野ヶ丘中学校 卒業
 2002年 大分豊府高校 卒業
 2006年 NY市立大学 中退
 2011年 法政大学法学部 卒業
 2013年 明治大学法科大学院 修了
 2014年 新司法試験 合格
 2015年 民間企業にて法務担当
 ~2022年
 2022年 板井優作法律事務所開業
 現在は妻とともに、
 2歳と6歳の息子の子育て中

- ・子どもの医療費無償化等の経済支援
- ・物価高対策としての経済支援を最後まで継続
- ② 災害対策のさらなる強化
 - ・空調やプライバシー等、避難所の環境整備
 - ③ 子どもを取り巻く環境を改善し、
子どもたちの未来を守ります。
- ・保育士の待遇改善による保育士不足の解消

- ・新型コロナウイルス、
高齢者・医療現場を支援
- ・新型コロナウイルス、
人と人のつながりを取り戻します。
- ・新型コロナウイルスの終結まで、
人と人のつながりを取り戻します。

弁護士 無所属 自民党推薦



いたい優作

ゆうさく
(39歳)

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は4月9日(日)

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票の期間

県知事選挙	3月24日(金)～4月8日(土)
県議会議員選挙	4月1日(土)～4月8日(土)

選挙のめいすいくん

あるけん！ 行くけん！ 選挙権！

大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、立候補者22名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

別府市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)



えんど久子
プロフィール
・1959年別府生れ
・別府大学短期大学卒
・大分市役所で18年
保育士として働く
・別府市議4期
・大分県議1期
・家族／夫と子2人、
保護猫ボン

日本共産党

大軍拡・大増税ストップ！ 平和とくらし守る 別府から女性の議席を！



えんど久子

○敷戸弾薬庫（大分市）のミサイル保管中止
○ジエンダー平等つらぬき
○男女賃金格差なくす

○消費税減税・インボイス中止
○中小企業支援で最質・時給1500円
○医療・福祉などケア労働者の待遇改善
○病院のベッド削減やめて医療・保健所体制を強化

家計あたため命まもる

- 高校卒業まで医療費ゼロ
- 小中学校の給食費ゼロ
- 18歳まで国保均等割ゼロ
- 国保・介護の負担軽減
- 高齢者の補聴器購入に補助

高齢者へ2つの安心

子育て応援3つのゼロ

今、政治の最大の課題は、人々の命と健康を守り、
厳しい状況にある人々に対する支援です。
私は人々の不安をなくし、安心安全な新しい社会を
創っていく。郷土に活力を取り戻し、希望を創り出
していく。そのため全身全霊を捧げてまいります。

安心の実現 活力の創造



しま 一
こう いち
自民党公認

新しい時代を生き抜く郷土を創る

☆子育て・健康・福祉の充実
☆教育環境と次代を担う人づくりの充実

別府と大分県に活力を取り戻す

☆新型コロナウイルス感染症対策の強化
☆県土の強靭化・防災力の向上

☆先端技術への挑戦・新産業の創出

若さと行動力で別府の街を県政から変えていく

安心して暮らせる街へ

別府市は別府湾に面し災害時に津波が発生すると危険地域になる恐れがあります。海岸、河川の整備をしっかりと行い安心して生活できる街づくりを行っていきます。

観光復興から観光の強化

別府市は観光の街です。海外県外から多くの人々が訪れる街です。九州新幹線を大分に通し、福岡など近隣の県からの来県者を増やし、大分県の観光に繋げたいと考えます。

子育て、教育しやすい街づくり

全国的に出生率が減少しております。子育てには多くの費用が掛かり、子どもが大きくなるにつれて費用も多くなっていきます。まずは子どもを産み育てやすい大分県出産一時金を県から、そして中高生の塾などの習いごとの負担を支援し、たくさんの優秀な人材を大分県から育成していきます。



ますだみづぐ

この選挙公報は、立候補者6名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

別府市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

みなさまの希望や願いを活かす政策の実現を原田たかしに託してください

大分県議会議員候補（別府市選挙区）

原田たかし

原田たかしの3つの約束

教育

子どもたちの豊かな未来を守るために、教育環境の整備充実の推進に努めます

福祉

子どもや高齢者など社会的に弱い立場の方々に寄り添う政策の推進に努めます

労働

勤労者がより良い将来展望を持てるよう、働き方改革の推進に努めます

HPに議会報告・活動報告を掲載していますので
御覧下さい。HPは「大分県議会議員 原田たかし」
でも検索できます。

原田たかしHPのQRコード→



立憲民主党公認・連合大分推薦

原田たかしプロフィール

【名前】原田孝司（現在64歳）

【出身地】別府市光町（旧栄区）

【現住所】別府市鶴見町

【略歴】

1971(S46)年3月 別府市立西小学校卒業

1974(S49)年3月 別府市立山の手中学校卒業

1977(S52)年3月 大分県立別府鶴見丘高校卒業

1983(S58)年3月 大分大学教育学部教育学科卒業

1983(S58)年4月 玖珠郡や別府市の小学校に勤務

2006(H18)年10月 別府市立鶴見小学校を最後に退職

2007(H19)年4月 别府市議会議員選挙初当選

2011(H23)年4月 大分県議会議員選挙初当選

2015(H27)年4月 大分県議会議員選挙2期目の当選

2019(H31)年4月 大分県議会議員選挙3期目の当選



原田
はら
たかし
だ



ごあいさつ
ようやくコロナショック
から動き始めた世の中
今まで培った経験をもと
に更に明るい未来へと
引き継ぎ生まれ育った
別府の発展のため
のぶおは考えのぶおは
行動します
これからものぶおは
挑戦していきます



荒金のぶ
お

まかせてください！とだかがやります！

KOMEITO

とだかの実績

- 不妊治療の助成制度を拡充
 - 北浜交差点の横断歩道設置を後押し
 - ヤングケアラー対策を推進
 - 富士見通南立石線の整備(4車線化等)
 - おんせん県ナンバープレート導入
 - コロナ禍の雇用対策を推進
- 他多数

とだかの政策

- *別府観光の新たな魅力創出へ！
- *女性が輝く社会へ！
- *誰もが住みやすいまちづくりへ！

プロフィール

●昭和45年6月26日生れ 52歳

●平成23年 大分県議初当選(現3期)

●党役職 県幹事長

○防災士



とだか公式LINE



公
明
党
と
だ
か
賢
史
けん
じ

この選挙公報は、立候補者6名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

中津市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)



明るい未来が語れる大分県に! 絆

- 人口減少・少子高齢化・中山間地域の過疎化に立ちむかう地方の創生・地域活性化
- すべての子どもに学びと居場所が保障される教育・子育ての充実
- 誰ひとり見捨てない、とり残さない福祉の充実
- 公共交通の整備及びインフラ整備の推進
- 働く者の働きがいと賃金が保障される労働環境の改善による経済の活性化
- 素材を生かした観光の推進とスポーツ・文化の香るまちづくり
- 防災・減災及び県土強靭化の推進による安全安心な暮らしの実現
- 第一次産業、とりわけ食の安全保障をすすめるための人材育成と振興策の充実

吉村なおひさは、中津市議3期12年の経験をいかし、一人ひとりの課題や団塊に寄り添います！

情熱をもってあなたの声に応えます

【吉村なおひさのプロフィール】
1961年 宇佐市生まれ 1985年 中央大学卒
1986年～ 中学校教師として25年間勤務
・連合中津毛毛地協議長
2011年～ 中津市議会議員3期12年
・中津市議会副議長 ・文教経済委員会委員長
・厚生環境委員会委員長 ・広報公聴委員会委員長 など
【中津子ども食堂「夢」事務局長】



吉
村
よ
し
む
ら



大
友
栄
お
お
と
も
え
い
じ

未来を切り拓き新時代を創る。

安心・安全な地域づくり

- 地域医療の体制強化・支援
- 社会福祉の増進
- 防災力強化
- 子どもやお年寄りが安心して暮らせる街づくり

社会资本整備

- 中津日田道路の早期全線開通
- 中津港整備・利用促進
- 災害に強く安全なインフラ整備

商工業の振興

- コロナ禍で打撃を受けた経済の再活性化
- 地場産業・中小・小規模企業振興
- 経営者の高齢化と後継者不足対策
- 多種多様な人材の確保と育成
- 先端技術の活用・DX・宇宙産業の推進

教育県おおいたの推進

- 確かな学力と豊かな心、健康と体力を伸ばす学校教育の推進
- 特別支援教育の充実
- 教育現場の環境整備

観光振興

- インバウンド対策
- 地域の魅力を生かしたシリーズムの推進

農林水産業の振興

- 基幹産業である一次産業の保全
- 地域素材のブランド化
- 農林水産業の担い手支援

若者・女性が活躍できる社会へ

- 若者にとって魅力ある仕事づくりや労働環境の整備
- 子育てと仕事の両立支援

地域振興

- 少子高齢化人口減少対策 (都市部への一極集中対策)
- 地域コミュニティの維持・継続

かけがえのない人たちと
かけがえのない地域のために 大友、挑みます!



教育・福祉・医療の充実

誇れる地域伝統文化の継承・発展

民間活力の活用 行財政改革

地域産業の発展活性化

いつでも！どこでも！どなたでも！

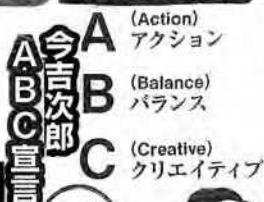
あなたの声で走ります。市民参加のまちづくり！

熱き心で前へ！中津の再生無くして、発展はなし！

口先よりも
行動と実績

今吉次郎

— あなたの声・意見何でもお寄せください。 —



今
吉
次
郎

この選挙公報は、立候補者4名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

中津市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

新たな時代へつなげます！ 私ができる5つのチャレンジ。

1. 食を豊かに。

近年の食糧不足に対応するために、大分県・中津市の農林業・畜産業・水産業の発展を支援し、私たちの生活を豊かにします。

2. 経済発展のエネルギー開発を。

大分県は、全国に誇る再生可能エネルギー有数の地です。その地の利を生かして企業誘致を進め、雇用拡大・観光振興・地域活性化につなげていきます。

3. 水の安全確保へ。

近年の環境変化による渇水被害などが、私たちの生活に影響を与えています。防災・減災対策を進めて、すべての人が健康で安心した生活をおくれるために、持続的かつ綿密な水源の確保に努めます。

4. みんなで教育を。

子供たちの好奇心・創造力・自己肯定感を育み、保護者・教育者が働きやすい環境を整え、充実した教育環境を実現していきます。

5. 医療・福祉の発展、普及へ。

医療・福祉を充実させ、すべての人が安心して医療を受けることができる街づくりに努めます。そのために国からの支援を受け、医療資源・財源・人材の確保をしていきます。

皆様方、お一人お一人のお力を借りまして、これまで歩むことが出来ました。政治の道を志して、秘書10年、県議12年と、35年努める事が出来ました。大分県中津市のためにやり残したことあります。まだたくさんあります。もう一期目の挑戦！あなたの大事な1年に託してください。あなたの大切な1



毛利まさのり

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は4月9日(日)

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。



期日前投票の期間
 県知事選挙 3月24日(金)～4月8日(土)
 県議会議員選挙 4月1日(土)～4月8日(土)

選挙のめいすいくん

あるけん！ 行くけん！ 選挙権！

大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、立候補者4名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

日田市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

私の心を動かした
日田市の未来を担う高校生の一言…

「日田は好きだけど、日田には何もない」

世代を超えて、性別を超えて、業種を超えて手を取り合って協働し、地域に漂う閉鎖感を払拭し明るい未来を共に創りましょう！

一緒に変えよう日田市の未来！

これまでの大分県政における数多くの経験を最大限に活かし

日田市初の女性県議を目指し
今まで届かなかった女性の声を県政に！

暮らし満足度の向上

- 高齢者と若い世代との共生
- 地方道路整備・防災・復興の推進
- 子どもたちの教育環境整備 ○物価高騰への対応

Uターン率の向上

- 農林業での所得向上 ○商工連携による雇用推進
- 観光対策 ○IT推進

正社員率の向上

- 女性の働きやすさ ○子育て支援
- 少子化対策 ○働き方改革

大分県の政策に精通！ 大分県での実績

大分県行財政改革推進委員会 森林づくり委員会(大分県森林環境課)
「安心・活力・発展プラン2015」推進委員会 大分県地方港湾審議会 委員
県立高校未来創生ビジョン検討委員会 前 大分市教育委員



おかの涼子
りょうこ

44歳

はの武男の約束！



はの
武男
たけお

一次産業の振興

一次産業の振興を図るために、所得を安定させ、環境にも配慮された施策を推進します。

身近な公共事業を推進

生活環境の改善と地域経渓の自立に貢献する「身近な公共事業」の充実をめざします。

教育と医療環境の充実

いつでもどこでも安心して受けられる教育・医療環境の充実をめざします。

SDGs を一
体とした施
策の推進を！
平和と人権尊重
の精神を基本に、
経済・社会・環境
を経済・社会・環境

【略歴】

大分県議会議員（2期）
日田市役所人材部卒業
神奈川大学工学部卒業
井上青林代表取締役

雇用の安定と商工業の振興

若者や高齢者まで、みんなが安心して働けるよう雇用の安定と商工業の振興をめざします。

林業・木材産業の振興

環境保全を推進し、「次世代の大分森林（もり）ビジョン」の着実な実行を求めていきます。

福祉施策の充実

障がい者やお年寄り、子育てする方が、安心して暮らすための福祉施策の充実をめざします。

防災・減災対策の強化

流域治水プロジェクトにおける防災・減災対策について、更なる強化を求めていきます。

みんなの住みよい郷土のために

身命を賭して駆け抜けます

- 決意①**豪雨被害からの復旧・復興 日田市山線BRTを要綱とした地域振興インフラ整備の推進
- 決意②**日田の宝・森林を活かす 人材育成に向けて日田林工林業科を全国区に！
- 決意③**アフターコロナの経済再生 IT人材育成で中小企業支援 中津日田道路開通で新規物流を
- 決意④**技能継承とIT育成 開校予定のITスクールのバックアップ ネット環境の改善でIT企業を誘致
- 決意⑤**みんなで支える地域の子育て、心かよう福祉の推進 故障児童クラブ運営の継続支援
- 決意⑥**笑顔あふれるまちづくり 日田・阿蘇間の高規格道路の開通を目指す



井上あきおの活動はこちらから(Facebook)
趣味 野球観戦(ホークスファン)・音楽(西鉄ライオンズ)・フルマラソン完走5回!!
運動(ロックやJ-POPを聴きながら)

井上あきおのこれまで

大分県森林組合連合会(代表理事会長)
日田市サッカー協会・会長
日田吹奏楽協会・会長
日田市剣道道場・顧問
有機社会井上青林代表取締役

略歴

大分県議会議員(2期)
日田市議会議員(3期・議長経験あり)
静恵小学校・大明中学校育友会会長
宇都宮大学農学部
静恵小学校～大明中学校～日田高校
昭和31年(1956年)9月2日生まれ



井上あきお
いのうえ
自由民主党

自民党公認

この選挙公報は、立候補者4名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

日田市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

20年ぶりの新知事誕生！県政の大きな転換期！
このタイミングに
乗り遅れたらどうなる？
今、必要なのは、日田市政を熟知した即戦力！

市議会議員2期の経験を必ず活かす！

なかの哲朗

大分県議会議員候補 自由民主党推薦



なかの哲朗 てつろう

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は4月9日(日)



選挙のめいすいくん

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票の期間 〔 県知事選挙 3月24日(金)～4月 8日(土)
県議会議員選挙 4月 1日(土)～4月 8日(土) 〕

あるけん！ 行くけん！ 選挙権！

大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、立候補者4名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行

大分県議会議員選挙公報

臼杵市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

あおいたと臼杵、今と未来、ひとつひと…の

平和をつなぐ

- 命・人権が大切にされる社会
- 憲法を守る



子どもたちの未来

- 子どもの居場所づくり
- 夜間中学校開設
- 多様性を認め合う社会

たかはし

かけはしになります!!

安心・安全なくらし

働くひとも子どもたちも、夢と希望がもてる未来をつくるため、
臼杵のよさをこれからもしっかりと発信します



たかはし
高橋はじめ

本気で向き合い 全力で取り組む

誇れる大分を創り、未来に伝えること



若林純一

『食』 ~ 安心食材とオーガニック給食の推進 ~

『育』 ~ 子どもと教師が生きがいと誇りを持つ教育の実現 ~

『健』 ~ 真の意味で“市民の為となる医療”の追求 ~

『義』 ~ 「旧野津高校跡地」など諸問題への取り組み ~

歴史と文化と食の魅力あふれる
美しいふるさとを子どもたちへ



志村学

この選挙公報は、立候補者3名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行

大分県議会議員選挙公報

竹田市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

県政に市民の声を届ける

県政の転換期です

だからこそ、竹田市には県事業を継続する強い取組が必要です。
「竹田市の歩みをとめない」その覚悟と責任を軸にこれからも
竹田市発展の為に尽くして参ります。

市町合併した年に生まれた子どもたちが、選挙権を持つ齢になりました

子どもたちが帰ってこられるように故郷を守る覚悟と責任



Uターン親元就農促進と獣害対策に注力し 農地を守ります！
林業従事者を育成し 森林保全を進めます。
商工観光業者の後継者支援の具体的な施策に注力します。
竹田高校・久住高原農業高校を維持し、更なる高校教育の向上をはかります。



自民党公認
公明党推薦



吉竹さとる

責任世代
49歳

井ひであきがやりたい仕事

少子高齢化が進み人口は減っていく厳しい現実を踏まえ、先輩方が創ってきたふるさと竹田市を
責任世代としてしっかり引き継ぎ、次の世代へバトンタッチ！

暮らし

- 中九州道路の早期完成
- ムラ・マチを支える人づくり・仕組みづくり
- 過疎地域の免許返納者・交通弱者対策など

環境・産業

- 農林畜産業の発展と担い手の育成
- 燃料代高騰支援
- 阿蘇・くじゅう・高千穂広域観光圏など

教育・子育て

- 「子ども第一」の教育支援
- 「竹田学」を深め子どもたちがプライドを持てるふるさとへ
- ICT教育支援など



井ひであき 49歳

親世代のこれからと子どもたちの未来に責任！だから**責任世代！**

未来を変えよう

過去と他人は変えられないが、
未来と自分は変えられる

①暮らしを支える労働力の確保

深刻化する働き手不足、対しては、総合的な対策を戦略的に進めながら、先進テクノロジー等を活用した代替策の導入により日常生活を支える労働力を確保します。

②国策と連動した子育て支援

婚活、出産・保育、教育等の各ステージで、経済的・精神的・制度的支援や情報提供等、国策（里親・養子縁組制度含む）と連動した支援策を総合的に進めます。

③企業誘致と定住・交流人口対策

熊本県に進出する世界的半導体メーカーを念頭に、労働力の流出防止策と併せて定住人口増や関連企業の誘致を行いながら、県境を越えた広域観光を展開し交流人口増を図ります。

④土地の機能維持と農林畜産業の振興

山、川、道路、牧野、水路、宅地等の維持管理策を検討しつつ、食料自給率の向上に向け、肥沃な大地と農業用水を活かした持続可能な農林畜産業の振興を図ります。

⑤災害対策と地域医療・福祉の向上

遠くない将来、発生が予想されている大規模自然災害への備えを県全体で進めるとともに、災害弱者等を地域で支えることのできる仕組みづくりを強化します。

みやなり公一郎 プロフィール

昭和 37 年 竹田市大字竹田で生まれる
昭和 50 年 竹田市立竹田小学校 卒業
昭和 53 年 竹田市立竹田中学校 卒業
昭和 56 年 大分県立竹田高等学校 卒業
大分大学経済学部 入学
バイク事故で脊髄損傷 休学
昭和 58 年 1年半の入院を経て退院 復学
右下肢機能全喪失（脳障 3 級）
昭和 62 年 大分大学経済学部 卒業
竹田市役所 就職
令和 5 年 竹田市役所 退職（1月）
総務課長・社会福祉課長
保健健康課長 等を歴任



みやなり公一郎 こういちろう

竹田市のために一步踏み出す

この選挙公報は、立候補者3名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行

大分県議会議員選挙公報

豊後高田市選挙区
大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

皆さまの思いをつなぎます

- ① 市政と県政をつなぐ 県の情報を市に届けます 市の要望を県に届け、実現に努めます
- ② 市民と行政をつなぐ 皆さまの声を県や市に届けます
- ③ 産業をつなぐ 農林漁業と商工業など、新たな連携、施策を届けます
- ④ 道をつなぐ 高速道へのアクセスや国県道の利便性向上など要望を届けます
- ⑤ 人をつなぐ 様々なノウハウを持った人材情報を届けます



豊後高田の更なるステップアップのために！皆さまの思いをつなぎます

①子育て対策・移住定住対策

全国トップである市の様々な取組みに国や県からの新たな支援を求めてます。
《授業料や給食費・医療費の無料化、移住対策、高校生のための21世紀塾など》

②産業振興

農林水産業や商工観光業など、新たな連携支援や財源支援などを求めます。《白ネギ・ブドウ・イチゴなどや畜産の生産拡大・岬ガザミなど育てる漁業の育成・企業誘致・雇用拡充・J R キャンペーンとの連携など》

③高齢者対策

健康で生きがいを持って暮らせる施策を求めてます。
《健診や健康教室の拡充、スポーツ・文化活動への支援など》

④安心で安全なまちづくり

防災や防犯のための支援や訓練、広報活動の強化を求めてます。

⑤高速道路までのアクセス道路整備

アクセス道路の要望や既存国道県道の整備促進を求めてます。

佐藤ゆきのり

県政へ皆さんの「想い」を届けます！

ひたすら、
高田のために



しもせ隆行7つの公約

- ①子供政策 夏でも冬でも遊べる児童館の創設(高田・玉津・真玉・香々地)空き家対策活用、周産期病院(産婦人科)
- ②若者対策 オートキャンプ場・アスレチックやスポーツ施設の充実、高田高校の総合学科の創設による定住化、農業・水産・商業など即戦力として雇用に繋げる
- ③高齢者対策 市営老人ホーム創設・健康寿命の促進、ミニバスの増設
- ④高速道路へのアクセス 吳崎より黒川・松崎線への接続と第5の橋の建設による国道213号渋滞緩和、他の橋の耐震補強
- ⑤市民と創る町づくり 高田駅舎の改修、宇佐駅の高田口ホームの新設
- ⑥農林水産業の振興 白ネギ100億円産業の推進、そば・菜種・ピーナツ・ブドウ他特産品の育成と水産業の育成
- ⑦観光の町づくり 防災マップを生かした文化財レスキュー創設、観光は経済発展の原動力、伝統文化の整備、海・山・川の資源を観光へ



しもせ 隆行 たかゆき

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は4月9日(日)

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。



期日前投票の期間 〔 県知事選挙 3月24日(金)～4月8日(土) 〕
〔 県議会議員選挙 4月1日(土)～4月8日(土) 〕

選挙のめいすいくん

あるけん！ 行くけん！ 選挙権！

大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、立候補者2名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行

大分県議会議員選挙公報

杵築市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

「地域の願い」「困った」の声に
きもとが全力で応えます！ 大分前進 今、動く！

県を動かし 杵築を変える！

住みたい杵築に

- ◎子育て環境の充実
- ◎高齢者世帯の支援
- ◎若い世代の杵築定着率を高める環境整備
- ◎防災減災疫病対策

成長する杵築に

- ◎中小規模事業者の活性化
- ◎空き家対策
- ◎若者や女性が挑戦し活躍できる環境整備
- ◎農林業、畜産業、水産業の振興

信頼される行政

- ◎行政の見える化
- ◎現場主義
- ◎民間の企業努力を行政に
- ◎役所的発想からの脱却
- ◎確実で無理のない財政運営
- ◎アイディア、熱意、根気成長する杵築へ



洋
一
郎
よういちろう

子どもの笑顔 お年寄りの笑顔
誰もが安心して暮らせる まちづくり

◎子育て支援の充実を図る

子育てに係る費用負担をなくし、児童手当等支援金等の増額を県に働きかける。

◎高齢者が安心して暮らせるまちづくり

高齢者の移動手段を確保し、買い物支援を行う。医療・福祉を利用しやすくする。

◎農林水産業の振興を図る

第一次産業を守り、若者が定着するための後継者助成金を増額させる。

◎工業団地を造成し、企業誘致を行う

企業誘致を行い、働く場を作り、人を呼び込む。



ABE.NACAO

みんなさんの声を
県政につなげ！



阿
な
が
お

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は4月9日(日)



選挙のめいすいくん

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。
期日前投票の期間

県知事選挙 3月24日(金)～4月8日(土)
県議会議員選挙 4月1日(土)～4月8日(土)

あるけん！ 行くけん！ 選挙権！

大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、立候補者2名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日

執 行

(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

宇佐市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

私の信念

議員は、来賓にあらず。
「地域や支援者のお使い役」
宇佐市と県政のパイプ役として
さらに頑張ります。

政治信条

- 一、創意(みなさんの知恵と議員の知恵)
- 二、目標(具体化し得る課題)
- 三、実践(実現化)



元吉としひろ

自民党公認

66歳

地域のために 子どもたちのために

新しい時代に 新しい人を

- 人口減少・少子高齢化に立ち向かう地域創生の推進
- 農林水産業を軸とした産業振興および企業誘致による雇用の促進
- 過疎、中山間地域の公共交通の整備強化
- 地域に存在・伝承されている観光資源・文化の活用

六期目の目標

- 農林水産業の新たな構築
- TPPやFTAに対応し得る農林水産業の基盤の構築
- ツーリズムの推進
- 障害者の働く場づくりとノーマライゼーションの拡充
- 地域コミュニティによる移動手段の充実
- 高齢者が安全で心なごむ商店街づくり
- 青少年の健全育成
- 少年スポーツクラブの充実支援と自分を乗り越えられる逞しい子供の育成
- 周遊滞在型観光への進展
- 諸課題への市議会・県議会の連携推進



若山まさとし

愛する宇佐のためにあなたの願いを県政へ!

プロフィール

1959年5月生まれ 63歳
1978年 宇佐高等学校卒業
1982年 日本大学商学部卒業
1982年 宇佐市役所入職
2013年 宇佐市觀光まちづくり課長
2015年 宇佐市秘書広報課長
2017年 宇佐市教育委員会教育次長
2018年 宇佐市役所退職
2019年 宇佐市議会議員に初当選
　　総務常任副委員長等を歴任
◇家族　妻、長女、次女
◇趣味　読書、スポーツ観戦
　　(主に格闘技)

安全安心のために

- ① 大分県を教育先進県に
- ② 緑を増やし、魅力的なまちをつくる
- ③ 子育て支援と所得の向上
- ④ 買い物難民・交通弱者対策
- ⑤ 大分県版 Go To キャンペーン
- ⑥ 農林水産業の振興

- ① 大分県を教育先進県に
- ② 緑を増やし、魅力的なまちをつくる
- ③ 子育て支援と所得の向上
- ④ 買い物難民・交通弱者対策
- ⑤ 大分県版 Go To キャンペーン
- ⑥ 農林水産業の振興

ときえだ
光晴だ

経歴
大分県立中津南高等学校卒業
九州大学文学部哲学科卒業
九州大学大学院中退
学習塾宇佐学舎開設

農林水産業がそろっているのは大分県の武器
文化の薫る大分県にする

この選挙公報は、立候補者4名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和5年4月9日
執 行
(両面をご覧ください)

大分県議会議員選挙公報

宇佐市選挙区

大分県選挙管理委員会
(掲載順序はくじによる)

新しい県政を作りましょう！

宇佐市民の「心」を新たな県政へ。

何を言っても政治や行政には届かない、もどかしさを感じている方もいらっしゃると思いますが、私はそのような方々からもご意見をいただき、一つひとつ県政に届けていきます。

ホームページ・SNSで情報発信中！お気軽に皆様のお声をください！



志士の会 宇佐



facebook



LINE@



Instagram



プロフィール

- 大分県立宇佐高等学校 卒業（昭和48年3月） ●宇佐市剣道連盟顧問
- 早稲田大学法学部 卒業（昭和52年3月） ●大分県議会議員（5期）
- 自民党大分県連 総務会長（平成23年5月） ●総務企画委員
- 予算特別委員長（平成26年3月） ●新型コロナウイルス感染症特別委員
- 自民党大分県連 政務調査会長（平成26年3月） ●広報委員
- 大分県議会 副議長（平成28年4月） ●広報委員
- 日本棋院大分棋本部 副本部長 兼 宇佐支部長 ●政策検討協議会委員

県政の目指すべき方向について !!

◎人口減少・過疎化について

県事業で第一子に50万円、
第二子に100万円、第三子に
150万円を支給すべき！

◎地域経済について

都市部中心の予算から
地方重視の予算に転換！

◎教育について

全県一区廃止により、
地方高校の定員割れ解消！



末宗
ひでお
すえむね

大分県知事選挙 大分県議会議員選挙

投票日は4月9日(日)

投票日当日に、投票所に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。



期日前投票の期間 県知事選挙 3月24日(金)～4月8日(土)
県議会議員選挙 4月1日(土)～4月8日(土)

選挙のめいいくん

あるけん！ 行くけん！ 選挙権！

大分県選挙管理委員会

この選挙公報は、立候補者4名から提出された原稿をそのまま印刷したものです。